



# 組合すていしょん

～組合事務局紹介～

桑名鉄工協同組合

当組合は、組合員の取扱う機械器具部品、鋳物等の共同加工、共同販売等を行う目的で設立され、現在は、組合員のためにする外国人技能実習生共同受入れ事業等を行っています。昨年11月に技能実習法による新しい技能実習制度が施行され、12月1日に特定監理事業の許可を受けました。技能実習生はベトナムから受け入れており、実習生関係の業務を浅井さんが、そして、総会・理事会に関することや経理、社会保険等の一般事務を中野さんが行っています。

組合PRをお願いしたところ、設立69年の歴史ある組合であることに加えて、昨年末に放送されたNHKドラマ「マチ工場のオンナ」で株式会社水谷精機工作所（当組合理事長企業）ほか当組合の組合員企業がロケ地となったことを嬉しそうに話してくださいました。

お仕事について伺うと、浅井さんは、実習生が日本で3年間トラブルなく実習することができるようにと入国前からの事務手続きと環境づくりのサポートを心がけているそうです。



左から浅井洋子さん、中野裕子さん

中野さんは、組合員がどのような情報を必要としているか、組合員にとっての利便性、必要性を考えながら業務を行っており、組合員が平等に当組合を活用できるようにと考えていらっしゃるとのことでした。中野さんは画家としてもご活躍されています。製造業も絵画も基礎がきちんとできていることが大事でそれが信用にもつながると思うと話してくださいました。

## 塗料のこと

今回は、塗料に関係のあることを三重県塗料商業協同組合さんに教えていただきました

ちよつと教えてください！

**Q** 塗装がなぜ必要なのですか？

**A** 塗装には3つの役割「保護」「美観」「機能性」があります。「保護」とは、建物等を紫外線や雨風から守ることです。「美観」とは、色褪せたものを甦らせてキレイにすることです。「機能性」とは、これは近年の塗料で特に進んできたものですが、暑さ対策、寒さ対策、騒音対策、花粉対策、アレルギー対策などを行うことができ、生活を快適にすることです。また、「美観」の中には、「色彩」というものがあり、ただ色を塗れば良いという訳ではなく、色によっては、気持ちが高揚したり、高揚したり、集中できたりします。また、色の好みも変わったりしますからその好みに合わせて塗装ができたりします。

**Q** 壁紙の上に塗れるって本当ですか？

**A** はい、本当です。部屋の中の壁は、壁紙やビニールクロスが多いと思いますが、その上から塗装をすることができます。お部屋の用途に合わせた「色」や「機能」を今から付け加えることができます。ご自身で塗られることも多くなってきました。

**Q** 塗料とか塗装、塗替えの相談ってどこにすればいいのでしょうか？

**A** 当組合は、塗料販売店の組合です。塗料販売店とは、全国の塗料メーカーから塗料を入手し、塗装店様へ販売しています。これを地元密着で行なっている販売店が多く、塗料のことを一番知っており、地元の塗装店さんとの関わりが最もあるのが塗料販売店です。

塗装というのは、いくら性能の良い塗料を使っても正しく塗れていないとその性能が十分に発揮されません。また、適しない塗料をいくらしっかり塗っても不具合が生じます。「誰に何を塗ってもらうのが一番いいか」を知っている当組合の販売店へ問合せしていただくことがひとつの解決策です。

業界  
まめ知識